

広島県と山口県、初の「合同婚活」

広島、山口両県による合同婚活イベントが10月4日、廿日市市の宮島で開かれる。結婚したい若者を県を挙げて応援する「みんなでおせっかい『こいのわ』プロジェクト」の一環。「ひろしまで、恋をする」と名づけた婚活イベントで、県内各地ですでに数回開かれているが、積極的に他県から参加を募るのは初めて。

当日は、午前10時から島内のホテルで「恋愛カウンセラー」によるセミナーを受講。紅葉谷公園の散策や弥山にある恋人の聖地「誓いの火」見学、もみじ饅頭手焼き体験などが盛り込まれた午後0時半からの交流会を経て、交際相手が決まるかもしれない「マッチング」イベントが行われる。

募集定員は男女50人ずつの100人で、男女とも広島県と山口県の在住者が25人ずつ。応募者多数の場合は抽選する。参加費は男女とも4千円。

応募締め切りは9月23日で、「ひろしま出会いサポートセンター」のホームページから申し込むことができる。

6月にスタートした「ひろしまで、恋をする」は、8月までに5回開かれ、うちマッチングが行われた4回で計37組のカップルが当日に成立している。